

改革プラン体系図

市町村合併をはじめとする新たな行政課題

もとに検討および実施

り 組 む 施 策

【100人委員会の提言などを受けて推進する主な施策】

- 教育の充実
 - ・学校の特色づくりや学校完全5日制への対応、学校・地域・家庭の連携強化、不登校対策、2学期制のモデル実施、コンピュータ整備の充実
- 福祉の充実
 - ・地域福祉計画の策定、障害者地域支援体制の検討
- 市政の改革
 - ・行政改革を強力に推進するための組織の整備、PFIの検討、窓口サービスの充実、公民館の充実(コミュニティの充実)、子ども関係施設のあり方の検討
- 文化・観光の推進
 - ・城下町とっとり再生の検討、文化行政を推進するための組織の整備、国民文化祭後の文化芸術振興についての検討、コンベンション(全国的な大会・会議)誘致体制の整備、砂丘西側整備計画の策定
- 男女共同参画の推進
 - ・男女共同参画啓発のパンフレット作成、女性の意見をさらに市政に反映させるための施策の推進
- 市町村合併の推進
 - ・新市建設計画の作成
- 中心市街地の活性化
 - ・中心市街地活性化基本計画の見直し、弥生にぎわい拠点整備計画の策定、真教寺公園整備計画の策定、駐車場・レンタサイクル・青空市の検討、花をいかしたまちづくり事業(ミニチュア庭園)の推進、高齢者の集える場づくり
- 地場産業の振興
 - ・“農ある暮らし実現”のための検討(市民農園、学校給食などへの地産地消の一層の推進)、ものづくり奨励事業の創設
- 高速交通網の整備促進・高度情報化の推進
- 鳥取自動車道(姫鳥線)実現のための取り組み強化
- 電子自治体の推進
 - ・生活環境などの向上
- ゴミの休日収集の実施、環境推進員(仮称)の設置、古紙類の回収実施

21世紀の新しい時代にふさわしい
活力と魅力ある市民生活・地域社会の実現

その他の行政施策の充実

15年度

16年度

17年度

市政改革の理念

市政改革の目標は、「21世紀の新しい時代にふさわしい、活力と魅力ある市民生活・地域社会の実現」です。そのためには、「市民の立場に立つ、市民生活を大切に、まちに活力と魅力を」との理念のもとに、職員の意識改革の徹底を図

市政改革の必要性

少子・高齢化や高度情報化の進展、地球環境時代の到来、住民の価値観の多様化などの社会環境の変化とともに、今本格的な地方分権時代を迎えようとしています。地方の自治体は、今後ますます市民のニーズを的確に把握し、限られた財源の中で、新しい時代にふさわしい自主的、自立的、主体的なまちづくりに取り組み、行政運営を進めていくことが重要となってきました。また、市民ニーズの増大や市町村合併に的確に対応するためには、政策自治体への脱皮を図りながら、行財政運営全般にわたる「構造改革」を行う必要があります。鳥取市では、これまでも「鳥取市行政改革大綱」に基づき市政改革に取り組んでいますが、新たに、市町村合併に伴う新しい夢のある地域づくりへの課題も生じていることから、今年度を新たな市政改革のスタートの年と位置づけ、積極的にその推進に取り組んでいきます。